

2006年1月～2024年3月の間に産業医科大学病院において
全頭型、汎発型脱毛症と診断された患者さん及びご家族の方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年3月23日制定 令和3年6月30日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名 全頭型、汎発型脱毛症に対する局所免疫療法の治療成績の後視的検討

2. 研究期間 研究機関の長の許可日 ～ 2026年3月31日

3. 研究機関 産業医科大学

4. 研究責任者 産業医科大学医学部皮膚科学講座 教授 澤田雄宇

5. 研究の目的と意義

[目的] 全頭型、汎発型の重症例のみを対象とした局所免疫療法の治療効果を評価します。

[意義] 重症例の円形脱毛症に対して局所免疫療法による治療の有効性を評価することで、どのような患者さんに局所免疫療法が有効であるかを提示する事ができるようになります。

6. 研究の方法

2006年1月～2024年3月の間に産業医科大学病院の皮膚科で全頭型、汎発型の脱毛症と診断され、局所免疫療法による治療を行った患者さんのデータを収集し、解析します。治療前後における頭髪画像をもとに、発毛面積に応じて著効・有効・やや有効・不変悪化の4段階に分類して治療効果を評価します。また、性別、年齢、罹病期間、アトピー性皮膚炎合併の有無、局所免疫療法により生じたと考えられる有害事象についても解析を行う事としています。

7. 個人情報の取り扱い

個人情報 は研究責任者の管理の下、特定の個人を識別することができないよう匿名化し、産業医科大学皮膚科学教室の鍵付き保管庫に保管します。この研究で得られたデータは、研究終了後 5 年間又は最終の研究結果報告日から 3 年のいずれか遅い方まで保管された後、全て廃棄します。廃棄する際には研究責任者の管理の下、完全に匿名化したことを確認し、データを復元できないように処理した上で廃棄する等、個人情報が外部に漏れないように対処いたします。また同意が撤回された場合には、その時点までに得られたデータを、対象者の意思を確認した上で、同様の措置にて廃棄します。

8. 問い合わせ先

産業医科大学医学部 皮膚科学講座 教授 澤田雄宇
福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1 電話番号 093-691-7445

9. その他

この研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。この研究の利益相反については、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており公正性を保ちます。